



と ぜ
瞽女 GOZE

2024年10月13日 [日] 13:00~16:20 (開場 12:30) 定員 350 名



アズマリー—声の饗宴

カトマンドウの
サーランギ奏者たち

2024年10月26日 [土] 13:00~17:00 (開場 12:30) 定員 30 名



The Path

—パルバティ・バウル 風狂の歌ごえ

2024年11月23日 [土・祝] 13:30~15:30 (開場 13:00) 定員 350 名

[会 場] 国立民族学博物館

[申 込] 事前申込制 (先着順) [主 催] 国立民族学博物館



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology



歌と語りがいざなう、もう一つの世界

01

世界の感触を取り戻せ！——目の見えない者は、目に見えない物を知っている

上映作品

こぜ 瞽女 GOZE

2020年 / 日本 / 日本語 / 109分 / 監督：瀧澤正治

盲目の師匠から弟子へと口伝えて語り継がれてきた瞽女唄は、民衆に大きな喜びと慰めをもたらした。近代化の流れの中で、瞽女の数は減少していく。「最後の瞽女」と称される小林ハル（1900-2005）が亡くなったことにより、瞽女は日本社会から消滅し、現在はその存在を知る人も少ない。しかし、「瞽女文化」から私たちが学ぶべきものは多い。本作は小林ハルの波乱の半生を描き、「障害」の有無に関係なく、生きることの普遍的な意味を問いかける。



- 開催日 2024年10月13日 [日]
- 開催時間 13:00~16:20 (開場 12:30)
- 解説 萱森直子 (瞽女唄演奏者)
斎藤弘美 (「瞽女ミュージアム高田」顧問)
- 司会 広瀬浩二郎 (国立民族学博物館 教授)
- 会場 国立民族学博物館
みんなくインテリジェントホール (講堂)
- 定員 350名
- 参加費 要展示観覧券 ※イベント参加費は不要
(一般 580 円、特別展をご覧になる場合は一般 880 円)

- プログラム
13:00 開会挨拶
13:15 上映開始
15:05 休憩
15:20 対談「瞽女文化と現代」(萱森直子&斎藤弘美)
瞽女唄演奏 (萱森直子)
16:20 終了

■ 申込受付期間
2024年9月9日 [月] 10:00 — 10月9日 [水] 16:00

■ 手話通訳締切
2024年9月20日 [金]

※本映画は「UD Cast」方式による音声ガイドに対応しています。
必要機器は利用者様にてご準備ください。

03

音楽ドキュメンタリー 「The Path——パルバティ・バウル 風狂の歌ごえ」

上映作品

The Path——パルバティ・バウル 風狂の歌ごえ

2019年 / 日本 / 日本語、英語、ベンガル語、ヒンディー語 / 76分 / 日本語字幕付き / 監督：阿部櫻子

現在、世界各地で公演をおこなう女性バウルのパルバティ。インドのパラモン
の家庭に生まれ、吟遊行者バウルになる決意をして大学を退学し、入門した師匠
のもとで歌や托鉢の修行を積む。本作はパルバティがバウルになる以前から親
交をもつ阿部櫻子が 2018 年の来日公演を追った音楽ドキュメンタリー映画で
ある。バウルの音楽とその修行、精神性がパルバティの語りや圧巻のパフォー
マンスをとおして紡がれる。



- 開催日 2024年11月23日 [土・祝]
- 開催時間 13:30~15:30 (開場 13:00)
- 解説 阿部櫻子 (監督)
- 司会 岡田恵美 (国立民族学博物館 准教授)
- 会場 国立民族学博物館
みんなくインテリジェントホール (講堂)
- 定員 350名
- 参加費 要展示観覧券 ※イベント参加費は不要
(一般 580 円、特別展をご覧になる場合は一般 880 円)

- プログラム
13:30 開会挨拶
13:40 上映開始
15:00 対談「バウルについて」(阿部櫻子&岡田恵美)
15:30 終了

■ 申込受付期間
2024年10月21日 [月] 10:00 — 11月20日 [水] 16:00

■ 手話通訳締切
2024年11月1日 [金]

各地を広範に移動し、詩歌を歌い語る「吟遊詩人」は古くから存在した。吟遊詩人というと、中世ヨーロッパにおいて存在した宮廷楽師や大道芸人を指すことが多いが、アジアやアフリカにおいても脈々と生きてきた。日本、インド、ネパール、そしてエチオピア。吟遊詩人のなりわいとそれを育んできた地域社会の動態を、映像作品をとおして体感する。

02 映像人類学フォーラム 「吟遊詩人をめぐる映像民族誌の視点——エチオピアとネパールの比較から」

2本の映像作品を上映し、監督、参加者がともに議論をおこない、制作アプローチについて比較検討します。

上映作品 ①

アズマリ——声の饗宴

2023年 / 日本 / アムハラ語、日本語、英語 / 70分 / 日本語字幕付き / 監督：川瀬慈

エチオピアの都市にある吟遊詩人酒場アズマリベット。ここでは、弦楽器マシンコを弾き語る楽師アズマリが人生の無常や恋、政治問題について歌い、庶民を楽しませる。アズマリのパフォーマンスの特色は歌手のみならず、聴き手も即興的に詩を生み出し、歌い手に投げかけていくことにある。アズマリの歌は、エチオピアの政治や社会情勢、庶民の気持ちを映し出す鏡である。本作はアズマリ青年、ソロモン・アイヤノの活動や家族とのつながりを基軸に、アズマリをめぐる音楽文化の継承や真正性をめぐる問題に迫る。



上映作品 ②

カトマンドゥのサーランギ奏者たち (みんぱく映像民族誌第35集)

2019年 / 日本 / ネパール語 / 77分 / 日本語字幕付き / 監督：南真木人

「ヒマラヤの吟遊詩人」と呼ばれてきたネパールの楽師ガンダルバは、擦弦楽器サーランギを弾いて歌い、村々を旅してきた。1970年代頃からは外国人観光客相手の商売に転換し、フュージョン・バンドで演奏する人も現れた。この映画では、ガンダルバの生活の変容とサーランギ音楽の現在を多くの奏者の演奏と語りから描く。サーランギ音楽の魅力と新たな伝統の胎動を感じてほしい。



- 開催日 2024年10月26日 [土]
- 開催時間 13:00~17:00 (開場 12:30)
- 解説 川瀬慈 (国立民族学博物館 教授)
南真木人 (国立民族学博物館 教授)
- 司会 川瀬慈
- 会場 国立民族学博物館 第7セミナー室
- 定員 30名
映像人類学に関心がおありの方のご参加をお待ちしております。
- 参加費 無料

- プログラム
13:00 開会挨拶
13:10 上映開始 「アズマリ——声の饗宴」
14:20 休憩
14:30 上映開始 「カトマンドゥのサーランギ奏者たち」
15:50 討論
17:00 終了

- 申込受付期間
2024年9月24日 [火] 10:00 — 10月23日 [水] 16:00
- 手話通訳締切
2024年10月4日 [金]

申込方法

事前申込制 (先着順) での開催となります。
代表者を含め2名まで申込可能です。

※定員になり次第受付終了。
※解説時に手話通訳が必要な方は、手話通訳受付締切日までに
申し込みに、その旨をお知らせください。

○予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。
○当日開演1時間前から会場前にて入場整理券を配布します。
○受付期間内に定員に満たない場合のみ当日参加を受け付けます。

● イベント予約サイトからの申込

イベント予約サイト <https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>



● 電話での申込 (次の必要事項をお知らせください。)

① イベント名 ② 参加人数 (代表者を含め2名まで) ③ 氏名 (漢字、フリガナ)
④ 連絡先 (固定電話 / 携帯電話 / メールアドレス いずれか)
※③、④は代表者のみ

【申込先】 企画課博物館事業係イベント予約受付

Tel: 06-6878-8210 (10:00-16:00 土日祝除く)



みんなく創設50周年記念特別展

吟遊詩人の世界

THE WORLD OF POET-SINGERS

会期 2024年9月19日[木]—12月10日[火]

会場 国立民族学博物館特別展示館

開館時間 10:00—17:00 (入館は16:30まで)

休館日 水曜日

観覧料 一般880円、大学生450円、高校生以下無料

ご来館の際は当館ホームページで最新情報をご確認ください。

特別展関連イベント

■ みんなくゼミナール

8月17日[土]

ネパールの「吟遊詩人」—映像音響資料の当事者との共有

講師：南真人(国立民族学博物館 教授)

※来館方法が通常と異なります。詳細はホームページをご覧ください。



9月21日[土]

世界を異化する歌と語り—エチオピアの吟遊詩人

講師：川瀬慈(国立民族学博物館 教授)

■ みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう

10月6日[日]

瞽女の「サウンド・スケール」

—音で知る、音に委ねる、音が生きる

話者：広瀬浩二郎(国立民族学博物館 教授)

月岡祐紀子(瞽女唄、民謡、三味線弾き語り)

10月20日[日]

ベンガルの遊行詩人フォキル・ラロン・シャハの宗教世界

話者：外川昌彦(東京外国語大学 教授)

10月27日[日]

モンゴル高原、韻踏む詩人たちの系譜

話者：島村一平(国立民族学博物館 教授)

11月3日[日・祝]

タール沙漠の芸能世界

話者：小西公大(東京学芸大学 准教授)

11月17日[日]

マリ帝国の歴史を伝える語り部の音楽世界

話者：鈴木裕之(国士館大学 教授)

11月24日[日]

ネパールの旅する楽師

話者：南真人(国立民族学博物館 教授)

12月1日[日]

越境する韻律の世界

話者：矢野原佑史(京都大学 特任研究員)、志人(語り部)

■ 友の会講演会

10月5日[土]

絵語りポトウアの歌世界

講師：岡田恵美(国立民族学博物館 准教授)

11月2日[土]

世界を席卷するRAPの魅力—あなたもわたしも吟遊詩人

講師：矢野原佑史(京都大学 特任研究員)

その他、ライブ・パフォーマンスなど、多数のイベントを用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。



●開館時間……………10:00～17:00(入館は16:30まで)

●休館日……………水曜日(水曜日が祝日の場合は直後の平日)

交通のご案内

●大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス……………阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。

同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、国立民族学博物館友の会会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、

みんなくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

●観覧料……………一般580円/大学生250円/高校生以下無料

※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10番1号

企画課博物館事業係

Tel:06-6878-8210 Fax:06-6878-8242

https://www.minpaku.ac.jp/

